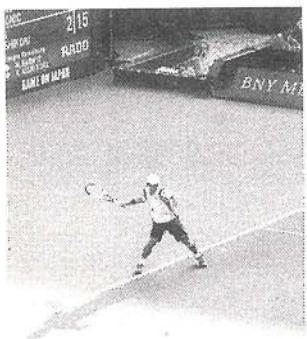


テニスの全米オープンで、日本人として初の決勝進出を果たした錦織圭選手の活躍に建設会社も沸いている。「コートサーフェイスを全米オープンと同じ仕様に仕上げた。このコートでの試合経験も生かしていただけているかも知れない」。国際大会が行われる有明コロシアム（東京都江東区）のセンタークートの補修を手掛けたNIPPOの関係者は興奮した様子でそう語る。

錦織選手の全米オープン決勝進出



有明コロシアムのセンタークートで行われた12年10月7日の楽天オープン決勝。躍動した錦織選手は、ツアーツーリー2勝目を手にした

した。錦織選手の活躍に加え、2020年東京五輪を控え、競技施設は改修需要の増加が見込まれており、熱戦の舞台を整える各社の取り組みも一段と注目を集めそうだ。

トの張り替えには、全米オーブンが行われているナショナルテニスセンター（ニューヨーク）と同じ米デコーター社のグッショーンロー「デコラーフ」を採用。平次、錦織も

錦織選手は、優勝した12年秋の楽天オープンをはじめ、有明での試合経験が豊

富にある。テニス4大会のシングルスで、男女を通じて初となつた日本選手の決勝進出。快挙の達成には

建設関係者の丁寧な作業も貢献

錦織選手の活躍に加え、2020年東京五輪を控え、競技施設は改修需要の増加が見込まれており、熱戦の舞台を整える各社の取り組みも一段と注目を集めそうだ。